

小理 5 年	けんび鏡の使い方 (解答)	組	氏名
補充 No.11		番	

1 けんび鏡の使い方を示した次のア～エを正しい順にならべ、その記号を書きましよう。

ア 真横から見ながら調節ねじを回して、対物レンズにプレパラートをできるだけ近づける

イ 対物レンズの倍率をいちばん低い倍率にし、接眼レンズをのぞきながら鏡を動かして、明るくする

ウ 調節ねじを少しずつ回して、対物レンズからプレパラートを遠ざけていき、はっきり見えるところで止める

エ のせ台にプレパラートを置き、とめ金でとめる

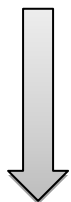


イ → エ → ア → ウ

2 次のけんび鏡の使い方について書いた【×まちがえた使い方】の文は、二重線 (〇〇) の言葉がまちがえています。まちがえた使い方をすると、どんな困ることがあるか考えましょう。また、二重線 (〇〇〇) の言葉を、正しい言葉にしましょう。

【×まちがえた使い方】

レンズをのぞきながら 調節ねじを回して、対物レンズとプレパラートを近づける。



レンズをのぞきながら だとどうなるかな？

- ・対物レンズがきずつく
- ・プレパラートがこわれる



【〇正しい使い方】

(真横から見ながら) 調節ねじを回して、対物レンズとプレパラートを近づける。